

週刊 タバコの正体

他人のタバコの煙を吸わされる受動喫煙には、下図のように喫煙者が吐き出す煙(呼出煙)と持っているタバコから出る副流煙の両方が含まれています。そして副流煙は、喫煙者が吸い込む煙(主流煙)より有害物質の濃度が2倍~40倍も高く、かなり危険です。

受動喫煙=副流煙+呼出煙(環境タバコ煙)



NOVARTIS
禁煙サポートサイトから

主流煙と比べた副流煙中の有害物質	
ニコチン	2.8倍
タール	3.4倍
一酸化炭素(CO)	4.7倍
ベンツピレン	3.4倍
アンモニア	46.3倍

医療従事者のための禁煙外来・禁煙教育サポートブック
(メディカ出版)PB, 13

だから、自分はタバコを吸わなくても近くでタバコを吸う人がいると、少なからず健康被害を受けてしまうのですが、その事に注意を払う喫煙者は少ないのが現実だと思います。

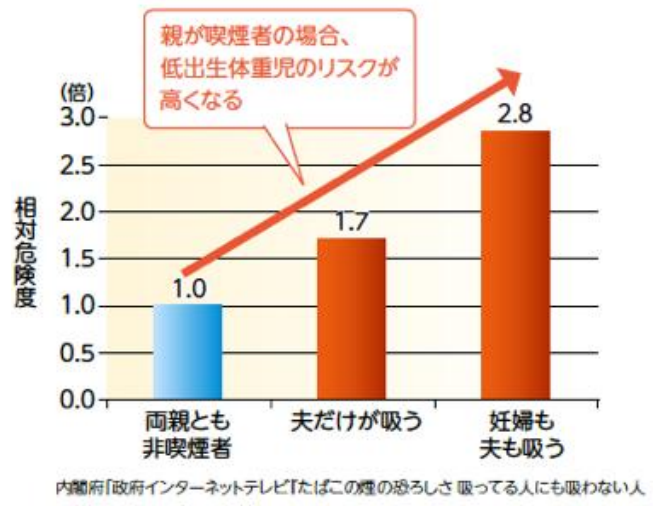
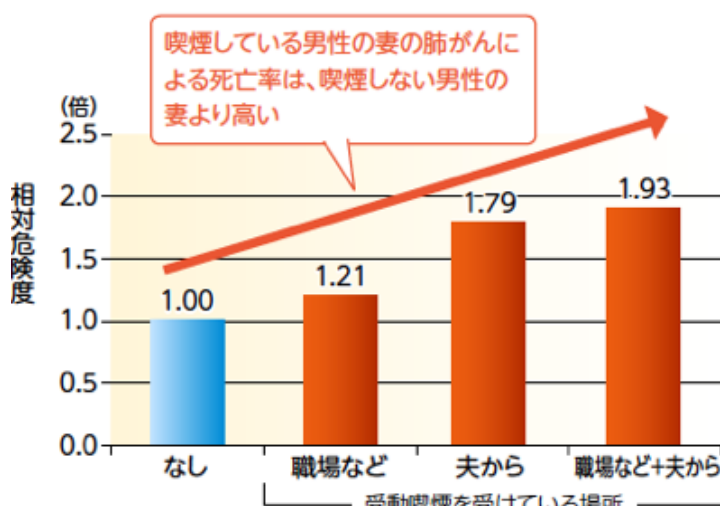
例えば、家族がいる部屋でタバコを吸う大人も多いことでしょう。そんな環境で毎日生活をしている家族は、そのたびに受動喫煙を

強いられているわけです。そんな環境で何年にもわたって生活していると、何らかの健康被害が現れても不思議ではありません。

現に、下のグラフに示すように「喫煙者の妻」は「タバコを吸わない人の妻」より肺がんになる危険度が高いという調査結果(左グラフ)が公表されています。さらには、親の喫煙は生まれてくる赤ちゃんの健康にも影響を及ぼす事(右グラフ)も明らかになっています。

タバコに火をつける前に、こんな事実を知っておかなければなりません。

産業デザイン科 奥田 恭久



内閣府「政府インターネットテレビ「たばこの煙の恐ろしさ 吸ってる人にも吸わない人にも知ってもらいたいこと」

厚生労働省健康局「スマートライフプロジェクト」サイトから